わかつばき

WAKATSUBAKI

2009.12

MENU

- 2009年度卒業生にインタビュー
- 2009年度委員会活動を振り返って
- 出向者報告JCI世界会議チュニジア大会報告
- 情報発信ページ「Jえったい 得するCalendar」他

JCI

『JC i・s・m』

踏み出そうこのまちの明日のために・・・
さあ行こう私たちには情熱がある。

社団法人
松山青年会議所

松山JC 検索

http://www.m-jc.net

ギフトのデパート
株式会社 いつき
itsuki
Greetings To Your Doors.
0120-33-8006
〒791-8004 松山市鴨川2丁目11-38（国道196号線沿）
営業時間／午前9:30～午後7:00（年中無休） TEL 089-978-4741（代表） FAX 089-978-6022
大駐車場／（20台）完備 E-mail : hat79130@tree.odn.ne.jp
東京出張所 〒107-0062 東京都港区青山7丁目1-14-423 TEL・FAX 03-3486-6314

●お香典返し ●お歳暮
●記念品 ●お中元
●贈答品 ●プレゼント用品
●各種祝返し ●販促ＰＲ用品
●新築内祝 ●美術工芸品
●入進学内祝 ●コンペ賞品
●快気内祝 ●ファンシー雑貨
●ご出産内祝 ●景品・粗品
●ご結婚内祝 ●レジャー用品
●ご結納用品 ●カップ・バッチ
●ご婚礼引出物 ●法事引物

看板 ネオン
各種看板・ネオン・LED 企画・設計・施工
KN 株式会社 香川ネオン 松山電業社
KAGAWA NEON MATSUYAMA DENGYOSHA CO.,LTD.
〒791-8001 松山市 平田町104－1
TEL:089-979-4343 FAX:089-979-3354
施工例はホームページを御覧下さい。http://www.kagawa-neon.com

全120室／シングル
5,229円
（4,980円＋消費税）
朝食は、和洋食バイキングを無料サービス。
県庁前
Abis ホテル アビス松山
TEL. 089-941-9003
FAX. 089-941-9005
http://www.hotel-abis.com

土地・建物 調査／測量／設計／登記
杭を残して悔いを残さず
株式会社 若草*設計
土地家屋調査士 石丸寿夫
松山市若草町2番地21
TEL 089-913-7385 FAX 089-913-7384

防災のエキスパート
安心・安全をささえます
■総合防災設備設計施工 ■保守点検業務
上田消防建設株式会社 松山店
松山店／松山市安城寺町204番地3
☎（089）924-3822㈹・FAX（089）924-3865

愛媛の人材派遣はお任せ下さい。
GODO
GODO STAFF SARVICE
合同スタッフサービスは
クオリティの高い人材を
ご提供いたします。
〔関連会社〕愛媛合同物流 株式会社
一般労働者派遣事業 許可番号（般）38-300052 有料職業紹介事業 許可番号 38-ユ-300028
合同スタッフサービス株式会社
Tel.089-979-7711 Fax.089-979-7722
松山市勝岡町243番地 ▶▶▶ http://www.godo-staff.jp

e-package
http://www.e-package.co.jp
やさしさを包む。資源循環型社会へ・・・
愛媛パッケージ株式会社
〒790－0045 愛媛県松山市余戸中6丁目6－5 TEL（089）973－2021
FAX（089）971－6211

理容・美容・訪問理美容
有限会社 おがわ
〒790-0811 松山市本町6丁目2番9号
TEL・FAX 089-924-9070

わかつばき

2009
12

「JC i・s・m」（JCイズム）
～踏み出そうこのまちの明日（あした）のために…
さあ行こう私たちには情熱がある～

【秋山兄弟生誕地】

司馬遼太郎の長編小説「坂の上の雲」に登場する秋山兄弟生誕の地を写真や聞き取り調査を元に復元。館内には、秋山兄弟の関係資料を展示しているほか、敷地内の庭には兄弟の銅像がある。

Contents

2 | 2009年度 卒業生にインタビュー

9 | 徳育のすゝめ
～育もう、郷土愛、そしてOMOIYARIの心～
共育環境前進委員会

10 | 2009年度 委員会活動を振り返って
委員長・副委員長より挨拶

14 | 出向者報告
JCI世界会議チュニジア大会
国防問題検証委員会

16 | Jえったい 得するCalendar（12.15～1.13）

18 | 「趣味の会」レポート

19 | 入会のご案内 編集後記

協賛企業

（株）いつき	森本　耕司	先輩
愛媛トヨペット（株）	大城戸俊二	先輩
（株）香川ネオン	平岡昌次郎	先輩
ホテルアビス松山	村上　博英	先輩
まち帽くんシステム	須賀　信弐	先輩
（株）若草設計	石丸　寿夫	先輩
アマノ印刷（有）	天野　眞作	君
上田消防建設（株）	正岡　尚起	君
愛媛合同物流（株）	近藤　弘志	君
愛媛パッケージ（株）	井川　直樹	君
（有）おがわ	小川　　仁	君
桜うづまき酒造（株）	篠原　成昌	君
宗教法人　伊豫豆比古命神社	長曽我部昭一郎	君
昇栄建設（株）	郷田　明史	君
（有）東昇技建工業	小泉　啓典	君
（株）ハート交通	寺川　洋史	君
媛彦温泉	大野　剛嗣	君
ホテル奥道後	坪内　洋輔	君
（株）松山建装社	盛重　泰輔	君
マルマストリグ（株）	河野　行信	君
（株）モバイルコム	所谷　直人	君

〔50音順〕

元気が1番！
地域に愛され、社会に貢献
アマノ印刷
〒790-0932 松山市東石井一丁目10-30
TEL089-956-2442 FAX089-956-2180
E-mail:amanop@poppy.ocn.ne.jp

ご購読のお申し込みは（社）松山青年会議所まで
TEL（089）941-0194　　無料

祝卒業

おめでとうございます 2009年度卒業生に インタビュー

●㈲東昇技建
●昭和44年8月生

小泉　啓典

二〇〇二年に入会し、七年半過ごしたJCもいよいよ卒業です。特に最終年度の今年は、第五十七代理事長の大役を務めさせて頂き、メンバーの皆さんには大変御世話になりました。心からの感謝の気持ちを胸に卒業します。二〇一〇年度第五十八代井川理事長の下、地域で最も信頼され、愛される青年経済人団体として（社）松山青年会議所が更に飛躍されます事を御祈念申し上げます。ありがとう松山JC！

●上田消防建設㈱松山店
●昭和44年6月生

正岡　尚起

今年専務理事を勤めるにあたり、メンバーみんなの協力を頂き無事一年を終了出来た事に感謝致します。

二〇〇三年に入会し「卒業まで長いな」と思いながらいつの間にか卒業の年になっていました。数々の経験の中でやはり思い出に残るのは委員長を経験させてもらった事でした。

委員会メンバーと一丸になって事業を行った事は一生残りますし、その時生まれたボランティア事業の「ウォーくりーん（チャレンジド・リーダーシップ養成実習）」は今でも継続しライフワークとなって活動を続けています。

そんな一生続ける事ができる友人や、事業と巡り合わせてくれた松山JCに感謝致します。最後になりましたが、松山JCの更なる発展と御多幸を心より祈ります。有難うございました。

●SPORT
●昭和44年3月生

麻生　　潤

卒業して現役の皆様とは交流が少なくなるのを寂しく思っています。

また、顔を見かけたときには気軽に声をかけてください。

皆さんにとってJC活動を、人間関係の絆作りの場として役立て手頂きたいと思っています。

●ネッツトヨタ愛媛㈱
●昭和44年3月生

池田　雄一

青年会議所卒業生として今後も松山市、JCメンバー皆様の

お役に少しでもなれれば幸いでございます。JC卒業の諸先輩方、同期、現役の皆様よりご指導の程よろしくお願い申し上げます。JC万歳!!

●㈱パブリシティ創源
●昭和44年5月生

井上竜四郎

青年会議所に入会して早くも三年がたち卒業を迎えることになりました。三年という短い間ではありましたが、春まつりや俳句甲子園などの事業に関わりをもてた事は、貴重な経験であり大変勉強になりました。今年に限りましては、あまり例会・委員会に参加することができず、メンバーの方々には御迷惑をお掛けして反省する一方、自分自身悔いの残る一年でありました。三年目にしてやっと青年会議所の良さが分かってきたのに、もう卒業か…と少し寂しい気持ちになり、もう少し早く入会しておけばよかったと後悔しています。後輩の皆様は私のように悔いの残らないよう、松山青年会議所がさらに発展をしていくよう精一杯頑張って下さい。短い間でしたが、本当にありがとうございました。

●ソニー生命保険㈱
●昭和44年5月生

岩田　哲也

「出会いに感謝!!」

短い時間でしたが、大変お世話になりまして、誠にありがとうございました。

入会以来、何度も辞めようと思っておりましたが、無事卒業が出来るのも…大過なく過ごせましたのも、ひとえに、先に卒業をされました諸先輩方、また、現役の皆様方のご支援ご芳情の賜と心より御礼申し上げます。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

まずは、略儀ながらご挨拶申し上げます。

「因果倶時」

●ソニー生命㈱
●昭和44年6月生

岸野　公昭

私事ですが上京して今年で十四年となります。その中で松山JCでの活動は、感慨深い三年間となりました。活動拠点が東京というレアなケースでしたが、日々勉強をさせていただきました。

思えば入会の際、生まれ育った松山をより全国に知ってもらいたい、そんな一身で入会しました。他のメンバーに比べ参加できないイベントが多く、ジレンマを感じながらも、どの様にすれば松山のために貢献出来るか、深く考えさせられる三年間でした。

また、活動中一年間ではありましたが、日本出向で浜松大会のお手伝いもさせていただきました。はじめは私ひとりの欠席が、皆に迷惑をかけてしまうプレッシャーがありましたが、議論を重ねるたび、次第に全国から集まったメンバーとの親近感や一致団結の達成感、静岡のメンバーの熱い思いを感じるようになりました。普段では思いも寄らない多くの気付きをいただきました。

今年で卒業ではありますが、今後も活動中の体験を活かして、いかに松山に貢献出来るか、微力ながら模索し続けたいと思います。日本出向お勧めです!!

短い期間でしたが温かく見守っていただき、有難うございました。

●㈲公心堂
●昭和44年6月生

城戸公三郎

●㈱ポプラ
●昭和44年9月生

忽那　能成

縁あってJCに入会し三年という月日が経ちました。JCでは三年という最短の入会期間ではありましたが、JCの基本方針に則り多くの活動の場を経験し、たくさんの事を学ばさせていただきました。三年という期間ではありましたが、人生において有意義な時間を過ごせたと思います。

まだまだ人間力において十分には成長出来てはおりませんが、このJCでの経験を生かし邁進していきたいと思います。

最後にいろいろな経験をさせて頂き支えて下さったJCメンバーの皆さまに感謝の気持ちを表したいと思います。

本当にありがとうございました！

●黒光米穀店
●昭和44年8月生

黒光　　毅

平成九年に入会させていただき、十二年間JCに参加させていただけたことに感謝しております。

たくさんの方とめぐり会うことができ、いろいろなことを教えていただきました。

また、事業を通して、他団体の方と一緒に活動できたこと、貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

多くの人の支えで、卒業することができました。井原委員長また会員開発委員会メンバーの皆様、最後の年に一緒に活動でき本当にいい思い出ができました。ありがとうございました。

●㈱杉野工務店
●昭和44年2月生

佐古　英樹

平成十四年に転職で松山に帰省と共に松山青年会議所に入会して、とうとう卒業を迎える事になりました。青年会議所での思い出と出会った方々への感謝を全て書く事は到底不可能な程、色々な経験をさせて頂きました。卒業に際して、現役メンバーに私が先輩から言われた事を伝えたいと思います。

松山青年会議所に入会する前に「青年会議所の活動に関しては、自分が納得出来るまで反対するべきだよ。ただし自分が反対していても決まった事には必ず従う事！」と教えて頂きました。私自身がその様に行動出来ていたかはわかりませんが、少なくともその気持ちだけは持って行動していたつもりです。

みなさんもこの言葉の意味を理解は出来ると思います。自分の会社でも社会でも一緒だと思います。青年会議所という所は、仕事でない所で仲間と共に自分自身のスキルアップをしながら志を同じにするものが相集い松山の街を良くして行ける団体です。限られた卒業までの期間を現役のみなさんも後悔しない様にご活躍下さい。

●学校法人 山本学園
●昭和44年6月生

清水健太郎

仕事柄、毎年学生を卒業生として送り出している身ですが、今回は自分が青年会議所・卒業生として送り出されると思うとなんかちょっと変な感じがします。大学を卒業して以来、社会に出てからは初めての経験ではないでしょうか、この「卒業」という経験は。

JC三信条「修練・奉仕・友情」。言葉として頭では分かっていても、実際に体で行動していくのはなかなかムツカシイ。

年を重ねると特に。社会人としての初心に帰るためにも、ＪＣ活動に参加をしていたような気がします。といってもたった三年間の在籍ですので、中途半端にやり残した感は否めませんが…。

最後になりますが、多くの同世代の仲間と知り合い、バカもやりながら、一つの組織としてあるべき目標に向かって活動できたことを誇りに思います。青年会議所は僕にとって良い人生勉強のできる「学校」であり、先輩・現役メンバー問わず、多くのメンバーの方にお世話になったことに大変感謝しております。本当にありがとうございました。松山ＪＣ及び日本ＪＣの今後の更なる発展を願っております。

●重松兄弟設備
●昭和44年11月生

清水盛士郎

ＪＣ三信条「修練」「奉仕」「友情」

卒業するにあたり最後の最後に強く感じているのは、やはり「友情」でした。

入会してから今までに、ＪＣを通じていったいどれくらいの人達との出会いがあったのでしょう。ＪＣメンバーをはじめ、シニアの先輩方、そして対外的な活動を通じて出会った役所の方々・企業の方々・諸団体の方々・学生さん達…。ＪＣのおかげで、本当に数多くの人達との出会いに恵まれました。そして出会ったすべての人達に支えられＪＣ活動を続けてきたわけですが、もちろん楽しいことばかりではありませんでした。皆さん同じだとは思いますが、辛かったり、悩んだり、悔しかったり、対立したり…。でもそうやってみんなで笑って、怒って、泣いてきたからこそ「友情」が芽生えるのだと思います。

知人、友人を超え、親友と呼べる仲間ができたこと、生涯の友に出会えたこと、このことこそが私のＪＣ生活の中での一番の幸せです。

皆さん本当にありがとうございました。

●髙田引越センター
●昭和44年8月生

髙田　政信

六年前、先輩から勧められて入会したＪＣ。初めはお付き合い程度と軽い気持ちで思っていたのですが、周りにいるのは個性の強い人間ばかり。こんな印象を持っていたのを覚えています。ＪＣ活動を通して、仕事や家庭では接点のない人とたくさん出会い、さまざまな事業に参加することで得た貴重な経験は、お金では買えない財産となりました。現役メンバーには、自分の意見をホンネでぶつけ合い、真の友情を深めてほしいと思います。

最後に「親切・ていねい」を忘れることなくこれからも積極的なＪＣ活動をしてください。

皆様、本当にありがとうございました。

●㈱ハーブ
●昭和44年12月生

玉井　克典

九十七年二月に入会して十三年目になりますが、当時はテレビ局で報道カメラマンをしていたということもあり、例会・委員会は遅刻や欠席ばかりで委員会メンバーの方たちには大変迷惑をかけていました。しかし報道カメラマンを辞めて家業に戻ってからは、自分の時間を作ることが出来だし、松山青年会議所の事業などに顔を出すことが出来てきました。そして先輩から委員長をやって欲しいと言われて軽い気持ちで承諾しましたが、やらなければいけない事の多さやメンバーへの気遣いで大変でした。でもそこから得たものは大きかった。その内の二つばかり言わせてもらいますと、まず事業や例会・委員会だけでなく時間が作れるようでしたら青年会議所がしてるいろいろな

事に参加してください。青年会議所がよく分かります。それと人を見かけや風評で判断しないで、きっかけを作ってその人と話してから判断してください。思わぬ輪が広がります。そして楽しい活気のある松山青年会議所を作っていってください。最後に皆様ありがとうございました。

●㈲田村ガス設備
●昭和44年5月生

田村　秀幸

無事に卒業を迎えることとなりました。これも全て　祭り委員会メンバー　みんなのおかげです。入会してからいろいろ協力してくれたみなさん、本当に感謝しております。

今後JCは、今の経済情勢により会員拡大がかなり厳しくなるとは思います。

現在の事業内容（予算）の見直しと松山青年会議所全体の団結が重要だと思います。

ごまかすのではなく　オープンに各企業のトップ集団の集まりだけにまとまるのは難しい事、ただ方向さえ決まれば後は進むだけです。

＊井川理事長をはじめ新役員の方々がんばってください。

最後になりましたが本当にありがとうございました。

そしてこれからも宜しくお願いします。

●㈱伯方塩業
●昭和44年7月生

松本　幸三

入会したのは一九九九年一月。元々父親がJCに入会しており セネターでもあったことから入会しました。

入会当初はいつも父のことが引き合いに出され、プレッシャーを感じつつも改めて父の偉大さを痛感しました。

二〇〇一年に父が他界しての ち、私も住まいが大阪であったことから松山JCとしての活動にはほとんど参加できなくなっていました。そんな中で当時日本JCグローバルネットワーク委員会の副委員長で出向予定であった沖野先輩から声をかけていただき、初めて出向したのがきっかけでその後の「出向人生!?」が始まりました。

松山JCメンバーとしてまともに活動できない環境でいかに松山JCメンバーとして頑張れるかを考えたときに「出向」という形で還元するしかないと思い、結局幹事二回フロア三回、業種別部会長一回と貴重な経験をさせていただきました。

ただ、父が他界してからのJC活動は困難を極めました。私は単なる株主サラリーマンであるため、銀行出身のJC嫌いの役員を中心として社内での反JC感が高まり、「あんなつまらない会早くやめろ。金がもったいない」と事あるごとに言われ、勿論出向するのも有休・自腹（経費として認めない）と足かせをつけた活動であったために、精一杯の活動ができなかったのは心残りです。事務局員さんにもご迷惑おかけしました。本当に申し訳ございませんでした。そして、JC活動の重要さ大切さ意義をちゃんと会社に伝えられなかった自分にも苛立ち、精神的辛さから何回も辞めようと考えました。しかし入会を勧めてあの世に逝った父、また入会に際してご推薦くださった藤田先輩、盛重先輩に対して申し訳ない気持ちが強く、退会を踏みとどまりました。

今思えばJC活動で知り合えた仲間達との縁はこれからの人生にとって色んな意味で重要で、途中で退会しなくて本当によかったと思っています。

これからはシニアとして現役の皆様にできる限り協力させてもらえればと思います。それからASPAC世界会議はできる限り参加していくつもりです。

現在日本は発展飽和状態ですが、世界に目を向ければ人口が増え、今後発展していく可能性を残した国がいっぱいあると思います。そういった国々でJC活動を通じて何か貢献できたらと思っています。勿論「松山JC出身者」ということをアピールして。

最後になりましたが現役の皆様に一言お伝えします。限りある人生の一部を使ってJC活動をしている訳ですから、後に「本当にJCマンでよかった」と思えるように精一杯頑張ってください。

十一年間本当にありがとうございました。

●愛和石油
●昭和44年10月生

松本　瑞穂

まさか自分が卒業まで在籍することになるとは全く予想していませんでした。

最初の二年と最後の一年以外は仕事の方をかなり優先させていましたので、長く居ただけで何も貢献はできなかったのですが、JCに対する関わり方はそれぞれのスタンスで良いのではとも思っています。ただ、会社或いは個人から捻出された貴重な会費を何の目的のためにどのように使うのかという責任が我々にあることも忘れてはいけないと思います。

今後の松山JCの活動に期待しています。

●三宝産業㈱
●昭和44年10月生

森澤　慶一

「ついに」と言うか、「やっと」と言うか、「とうとう」と言うか、卒業の時を迎えました。

二〇〇六年五月に入会してから三年半という短かった JC活動を振り返り、太宰風にいいますと『恥の多い JC活動を送ってきました』と言ったところでしょうか。

崇高な理想を抱き、高い志と強い勇気と熱い情熱を持って活動してこられただろうか？

ただただ受動的なメンバーではなかったか…。

それでも、そんな私でもとても素晴らしい仲間や先輩とめぐり合え、幸せで貴重な時間を共有することができ、多くの「気付き」をいただくことができました。

卒業にあたり、松山青年会議所で出会った全ての人に心より感謝申し上げます。

そして今後人生の復路をJCで得た、人や地域との「絆」を糧として、前をのみ見つめながら歩いていきたいと思います。

本当にありがとうございました。

●㈱松山建装社
●昭和44年7月生

盛重　泰輔

平成十九年に（社）松山青年会議所に入会させていただきあっという間の三年間でした。

ようやくJC活動を理解でき、楽しめ始めた頃に卒業ということで若干の心残りがあります。

しかし、このJC活動を通じて得た経験、友人は自分自身にとって大変貴重な財産となりました。

このいい機会・きっかけを与えてくれた松山青年会議所、理解ある会社、家族、たくさんの仲間に心から感謝申し上げます。

松山青年会議所、メンバーの方々の今後のご発展とご健勝を心よりお祈りいたしております。

●㈱三越
●昭和44年5月生

山口　健介

二〇〇九年も早いもので、暮れを迎えようとしている。二〇〇二年にJAYCEEに入会してから足かけ八年経ってしまった。その間、個人的にも、世情的にも、本当にたくさんのことがあった。客観的に言ってしまえばそれまでなのだが、主観的に考えてみた時に、このJAYCEEという組織や、それに関わっている人たちにお世話にもなり、そしてまだまだ未熟ではあるけれども、成長、気づきを与えていただいた。本当に「感謝」の一言に尽きると感じている。もう卒業されてしまった先輩、共に活動したメンバー、年上、年下に限らず、本当にお世話になりっぱなしだったと思う。また迷惑ばかり掛け続けた未熟

な自分が今でも情けない。みんな、本当にすみませんでした。

最大の迷惑をかけ、自分自身、恥をかいたのは、二〇〇七年に委員長をした時だった。

過去のことを細部まで語ると、自分だけでなく、他のメンバーにまで迷惑がかかるので、みなまでは言いたくはないが…特に、あの時の『副理事長～、室長～、副委員長～、幹事～、ご迷惑かけました！ごめんなさい！』そしてメンバーの皆さん一年間ありがとう！

いろんな方に大迷惑をかけっぱなしのまま卒業かと思ったら、世の中そんなに甘くはなかった。今年の卒業年に入った正月、大怪我をし、一週間意識不明となってしまった。その後も、リハビリなど入院生活でほぼ半年を費やし、奇跡的にも大きな後遺症は出なかったものの、家族をはじめ、たくさんの方にまたまた迷惑をかけてしまった。

あの怪我からほぼ一年、なんとか卒業させていただけそうだが、もう一度、初心に戻り、四十にして、あらためて志し、すべての方に感謝の気持ちを忘れないようにして、

今後の人生をがんばっていきたい。

●㈱シコクビル
●昭和44年5月生

山本　弘之

（社）松山青年会議所に入会してもう五年、早かった。

毎年、卒業される先輩方に卒業式前が一番つらいよと、聞かされてきましたが、今やっと解りました。

入会当初は、単なる夜遊びする者の集まりか?とか思っていましたけど、年を重ねるごとに、青年会議所活動の意味がだんだん解るようになりました。そして慣れた頃に卒業。もっと早くから入っておけば良かった。それが今の私の率直な感想です。

入会してから、福祉系委員会の縦社会を経験し、今まで私自身先輩、後輩という垣根を作るのが嫌で一緒に集う者は皆中立という生き方をしてきた者にとって、全く新世界でした。そして数々の個性の強い先輩方に出会い、仕事、遊び、そして『奉仕・修練・友情』の意味を説いてもらい非常に充実した五年間となりました。

様々な事業やイベントに参加させて頂き、己の社会人としての未熟な部分が幾つも判り、また委員会メンバーからも自分の良い所、悪い所を指摘していただき、ありがとうございました。

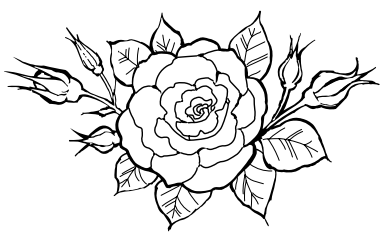
卒業後は、現役中に迷惑をかけた、両親、社員そして、入会当時まだ幼稚園だったのにもうすぐ中学生になる子供達に精一杯恩返しをしたいと思います。

最後に、一緒に卒業となった入会時の'05福祉委員会委員長／佐古さん、副委員長／尚起（マサ兄）

大変お世話になりありがとうございました。

'05福祉委員会幹事／寺川君最後までいろいろなお気遣いありがとう。

そして、諸先輩方、松山青年会議所メンバーありがとうございました。



徳育のすゝめ

～育もう、郷土愛、そしてOMOIYARIの心～

共育環境前進委員会　委員長　森　源二郎

共育環境前進委員会は、『徳育のすゝめ　～育もう、郷土愛、そしてＯＭＯＩＹＡＲＩの心～』というテーマで、【松山とネパールの子供達による絵画展】、及びパネルディスカッション【今我々ができるコト　～ＯＭＯＩＹＡＲＩの心を育む～】を十二月五日、六日の二日間にわたり愛媛県美術館にて開催させて頂きました。絵画展においては、松山の小学生による百十九枚の絵画と、ヒマラヤ小学校の子供達による三十五枚の絵、三十枚の写真パネルを展示しました。

会場早々に、南海放送、テレビ愛媛、読売新聞等々、マスコミ各社の取材を受け、来場数を期待しましたが、伸び悩み、ブルー入ります。翌日、ドキドキのパネルディスカッション。雨も上がり、県美術館から見える松山城も素晴らしい。いける。根拠無し。昨日の放送や紙面も影響があったのか、九十名程度のお客様、そして展覧会は約三百名と、期待を含めた想定に近い数字となり、委員会メンバーを抱きしめたい、そういう想いに駆られた次第であります。当委員会（教育系）においては、それって教育?という疑問をよく投げかけられた事業を行ってまいりましたが、最終事業は、松山市教育委員会からも後援を頂き、間違ってはいなかったと、委員会メンバー一同、美酒に酔いました。十二月というありえない時期に開催させて頂けた事、また参加して頂いたメンバーの皆様本当にありがとうございました。

2009年度
委員会活動を振り返って
委員長・副委員長より挨拶

協働運動推進委員会

委員長
三浦　秀之

少ない人数で幾つもの事業が展開出来たのも協働運動というみんなが率先して行動してくれたことと思います。この経験を基にして会社、家庭等へと役立てていきたいと思います。委員会メンバーのスキルアップを目指して活動して来ましたが良い経験になったでしょうか。メンバーへ更なるステップアップができることを願ってやみません。

●副委員長　花山　浩司より

担当例会では日本とＬＯＭとの窓口委員会として日本の思いをＬＯＭメンバーに伝えられることが出来たと思います。また、長野では松山を全国に発信出来たとも感じております。単年度制ではありますが、委員会メンバーは今後も率先して協働運動に取り組んでいくと信じております。

人間力開発委員会

委員長
河野　行信

今年度、人間力開発委員会では“千里同風”～積極的変化を創り出そう！～”のスローガンのもと活動を行ってまいりました。スローガンのとおりの委員会運営が出来ていたかというと甚だ疑問ではありますが、まずは、委員会メンバーの皆様、共にそして積極的に走っていただきましてありがとうございました。それから、理事長をはじめ常任理事メンバーの皆様、各委員会メンバーの皆様、事務局員の皆様、外部協力者の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

さて、今年度一年を振り返ると様々なことが思い出されます。三分間スピーチ、JCゲーム、LOM団結プロジェクト、どの事業をとってみても、委員会としては「挑戦」であり、様々な人たちの協力なくしては出来ないものでした。以前「まちづくりは、人と人とのつながりづくり」ということを学びましたが、「家庭づくり」、「会社づくり」、「LOMづくり」についても同じことが言えるということを、この1年を通じて更に学びました。本当にありがとうございました。

●副委員長　長谷川　優子より

人と人とのつながり、絆を大切に事業、委員会活動を委員長のもと一年間取り組んできました。楽しさのなかに学びがある事業をとおして、私自身気付きの一年だったと実感しております。

副委員長として至らないところが多々あり、委員長はじめ委員会メンバーのみなさんに助けていただいた事感謝しております。

総務委員会

委員長
帽子　大輔

本年のスタートから様々な事業があり、総務委員経験も浅く全体的な議論を十分に出来なかったと反省をしております。しかしながら経験のある委員会メンバーに支えられながら、また総務メンバーの中に補佐という役割を担い、若手のメンバーを本当によくサポートをしてもらったと思います。ありがとうございました。

●副委員長　佐藤　泰規より

この一年間を振り返ってまず思うことは、帽子委員長をはじめ委員会メンバーに本当に多く助けられました。委員会運営に関して、今となって思えばもう少し積極的にコミットできたのではないかと思います。ただ副委員長としては総務委員会に関われたことは自分自身の勉強になり、JCを理解でき非常に良い経験となりました。是非今後の経験に役立てたいと思います。

広報委員会

委員長
前崎　　明

入会以来、まったく関わりの無かった広報委員会。正直「わかつばき」にも「MJC」にもなんの思い入れもありませんでした。しかし、準備委員会をとおしてベテランメンバーの方が非常に多い広報委員会メンバーのみなさんに様々な意見をいただく中で、自分なりの思い、こだわりのようなものを持つことができるようになり、現在では愛着を持つにいたりました。一年間「素人」委員長をはじめとするメンバーの皆様に心から感謝しています。本当にありがとうございました。「わかつばき」の編集におきましては、特に各委員会の委員長の皆様には、私が不慣れであったため遅れがちだった原稿依頼にも関わらず、暖かく、また迅速なご対応いただき本当にありがとうございました。

●副委員長　菅野　崇より

入会して早十年程が経過しましたが、今回副委員長を受け、LOM活動の中で初めて知る様々な事がありました。この一年間でメンバーとしてまたひとつ成長できたのではないかと思います。広報誌「わかつばき」に関しても一〇〇％自分の試みが出来たとは言えませんが、少しでも変わったと皆さんに認識していただければ、とても嬉しいことです。副委員長としての責務を全う出来たかどうかは皆さんの意見にお任せしますが、私はありに頑張ったつもりです。但し残念ですが理事メンバーの想いを委員会メンバーにきちんと伝えられなかった表現不足に自分の未熟さを感じた一年でもありました。この経験を生かし来年からもJC活動に出来る限り参加します。皆さん、本当に有難う御座いました。

会員開発委員会

委員長
井原　桂吾

今年度は委員長として申し訳ないの一言に尽きます。新入会員七十名の目標と予算を組んでいたのにも関わらず結果十六名でした。私の自覚のなさがこういう結果を招いたものだと思っています。ただ、この時世にあって本当に今のままで良いのか。疑問をもって取り組んでいただきたい。事業は増える。お金も年々増加。そんな会で会員が増えるのか。団塊世代で活躍した先輩方がなぜＪＣに子供達を入れようとしないのか。自身の力のなさを嘆きながら一年が終わってしまいました。次年度の理事になることが出来なかったことに後悔は残りますが、井川次年度に少しでも協力できるように頑張ります。皆様、今年度は本当に申し訳ありませんでした。

●副委員長　石丸　一臣より

本年度、私自身二度目の理事メンバーでしたが、委員長はじめ委員会のメンバーの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。会員拡大に関しましては、目標人数に達することは出来ませんでしたが、入会されました皆さんは真剣にカリキュラムに取り組み、また深い絆も出来たことは委員長のあたたかい思いやりがあったからだと感じました。おしつけ　ではなく心を開いて接する事の大切さも勉強することが出来ました。

地域産業活性化委員会

委員長
松本　瑞穂

最初は、委員会をどのように運営していくか戸惑ったり事業の方向性について悩んだりすることばかりで、委員会メンバーには迷惑をかけてしまいました。ですが、委員長というポジションを与えていただいたことに感謝しています。事業自体の賛否はともかく、取り組んだことに対しては計画通りの結果を導くことができたと考えています。

●副委員長　横内　祐樹より

委員長のもと、委員会事業推進のため活発に意見を出し合い、それに反映した事業展開が出来たと思います。

委員会開催運営はともかくとして、メンバーが何らかの形で取り組めるようにしていただいたことがこれからの青年会議所活動に生かしていけるんではないかと考えます。

共育環境前進委員会

委員長
森　源二郎

教育の委員会、我々、子育て世代としても特に血潮がたぎるテーマであり、やるべき事、山積しています。今回、特に注力した食育及び徳育の推進活動は、全て新規事業であったため、逆に、三役にてたたき台以上のものを創り込んでしまいがちになり、グループワークでの進捗状況の把握の仕組みは作ったのですが、本当に事業を創りこんでいく醍醐味をメンバー全員で共有仕切れなかった様に思います。全て私の至らなさではありますが、事業実施については、暖かく支えて頂き、スムーズな進行が出来、私自身かつてない学びの多い、最高の一年でした。感謝感謝であります。メンバーの皆様には、この気持ちをなんらかの形でお返ししたいと心より考える次第で御座います。本当にありがとうございました。

●副委員長　門田　伸治より

森委員長は委員長就任時より、松山ＪＣ教育系委員会の新機軸の構築を念頭において、委員会メンバーと共に、一年間活動して参りました。新規事業を立ち上げる難しさと委員長・副委員長両名共に理事メンバー未経験な故の議案上程における知識不足やポイントの押さえが出来ない事など多々あり、文字通り「手探り」で活動した一年でありました。しかしながら、「食育」の分野における我々ＪＣの果たすべき役割や、「地産地消」がもたらす地域コミュニティの活性化といった点で、今後の可能性が大いに膨らむ展開を作ることが出来たのではないかと思います。教育に関する確固たる信念は持ちつつ、時代に則したテーマで事業を作り上げることもまた、必要であると感じた次第です。

青少年共動委員会

委員長
西村　直樹

全てが空回り。思いを伝えることや仕事を振ることが出来ないなど、自分の弱点がいやと言うほど味わった一年間でした。こんな委員長を見放さず支えてくれたメンバーに感謝したいです。特に五人の卒業生の方、ＪＣを締めくくる最後の委員会で、逆に助けていただきました。不甲斐ない委員長でしたが、それも逆の意味で思い出にしていただければと思います。また、病気をおして委員会のために戦ってくれた和泉室長や、陰ながら支えてくれた長曽我部副理事長、そして、本当に苦しい時に助けてくれた同期委員長の皆様、ありがとうございました。

●副委員長　兵頭　寛昭より

西村委員長の掲げた「考えて、やって、良くしよう」という委員会のスローガンのもと一年間副委員長として活動させて頂きました。外部団体との連携が必要な為、外部的な要因に左右される部分も有り、当初計画からの急な方向転換等まあり、委員会で協議したことが一夜にして無に帰ってしまうなど、ドタバタした一年になったと思います。しかし、一年を通じて事業の根幹は貫かれていたとは思います。

堀之内再生検討委員会

委員長
丸山　　武

堀之内から始まるローカルコミュニティーの復活を年間テーマと捉え一年間本当によくがんばれたと思います。特に委員会運営・事業推進においては委員会メンバー全員の叡智を集結させて取り組むことができました。結果として、ギネスワールドレコードの記録認定を頂くこととなり、確かな結果も残す事ができました。事業を組み立てていく上で本当に委員会メンバーに助けられ、共に汗を流す事ができた故にメンバーに出会った事が一番の効果であり結果と捉える事ができます。また当委員会より次年度委員長・副委員長を排出し次世代への確かな足がかりが作れた一年間でした。

●副委員長　高橋　誠二より

新設委員会ということで、苦労した点も多かったですが、良い経験をさせていただきました。こういった機会を与えてくださった松山青年会議所に感謝申し上げたいと思います。何より、委員会メンバーに恵まれ一年間楽しくＪＣ活動を過ごすことが出来ました。年間の出席優秀委員会に選ばれるほど、メンバーの意識が高く、副委員長としても助けていただいたところが多々ありました。この場を借りて、感謝申し上げたいと思います。

ふるさと文化発信委員会

委員長
山本　修平

壮大な松山春まつりお城まつりの運営に携われたことに心より感謝します。松山市民にとって本当に思い入れのあるまつりを目指し、委員会メンバー一丸となって企画・運営を致しました。松山ＪＣとしての松山市民の皆様との連携を第一に考え、また、関係各所の方々のご支援を頂くことの重要さを痛感しております。ＪＣ活動の根幹である地元、ふるさとの活性化を今後も絶やさず、継続してＪＣメンバー一同にて奔走をする大切さを学んだ一年でした。また、力不足の私をしっかりと支えてくださった委員会メンバーの皆様に感謝！　ありがとう御座いました。

●副委員長　増田　大典より

委員会メンバーはもとより、多くの松山ＪＣメンバー、シニアメンバー、松山市役所、協力関係団体の方々のおかげで、当委員会の主要事業である松山春まつりお城まつりを無事完遂することができました。振り返ると「ああしておけばよかった」と思うことは多々ありますが、たくさんの方々に助けられ、支えられた一年だったと実感しています。こうした機会を与えられたことに感謝いたします。そして何より、拙い委員会運営でご苦労をかけましたが、一年間支えていただいた委員会メンバーの皆様には大変感謝しております。どうもありがとうございました。

2009 MATSUYAMA SEINEN KAIGISHO

出向者報告

JCI世界会議 チュニジア大会

国防問題検証委員会委員
松本　幸三

昨年に続き世界会議の地チュニジアに行ってきた。しかし、今回は開催場所を勘違いしてしまったせいで、ほとんどの行事に参加できなかった。勝手にチュニス（チュニジアの首都）と思い込んでいたのである。開催地はハマメットというチュニスからは約六十km（車で一時間三十分）であった。

関空からカタール航空でドーハを経由しチュニスへ。片道約十七時間であったが、カタール航空のエコノミーにしては十分過ぎるピッチ幅と、先日ブエノスアイレス（片道約三十五時間）を経験していたこともあり全く苦にならなかった。カタール航空最高！

チュニスの町並み

さて、チュニスには昼間に到着。気候はほぼ日本と同じ気温で過ごしやすい。夕方にはジャパンナイトの会場であるハマメットに行くのでそれまでしばし市内で買い物をすることにした。

メディナと呼ばれる市場は迷路のように入り組んだ商店街で、これは外敵が攻めてきた際の防衛のたにわざと細く、ややこしくしているとのこと。途中、屋台のような食堂に入ったが、メニューはアラビア語とフランス語。仕事の関係もありフランス語は喋れないが料理の専門用語は知っていたことがここで役立ち、コーラとチキンソテーを注文した。

メニュー表記の基本はアラビア語（右）とフランス語（左）

アニョー（仔羊）の壷煮
臭みもなく美味しい

チュニジアではイスラム協が広く信仰されているせいか、お酒を提供しないレストランが案外多く、この店もそうであったためコーラを注文した。

さて、夕方になりジャパンナイトの会場であるハマメットまでタクシーで移動。帰りは二十二時三十分に予約。これが後に失敗となる。特に渋滞も無く予定通り約一時間三十分で日本JC本部団があるハマメットのホテルに到着。坪内室長と無事会うことができそのまま会場を案内してもらった。（※坪内室長は

ジャパンナイトの会場（ハマメット）

気を利かせて翌日のガラディナーの予約までしてもらったのに、宿泊地を間違えたため無念のキャンセル…坪内室長ごめんなさい！）

参加者のみなさん

　会場内でジャパンナイト準備中の井川常任に挨拶。ここで井川常任、坪内室長とは一旦別れ、会場施設の中を探索した。

　そして開始予定の二十一時前に入り口に到着したのだが、二十一時三十分になっても入場できず、外国人ＪＣからはブーイングが起こっていた。ほどなくして入場できたもののこれまた開会しない。結局、安里会頭が挨拶を始めたのは予定より一時間三十分遅れの二十二時三十分。そう、帰りのタクシーを予約した時刻が二十二時三十分であったため、結局何もできず会場を後にした。残念無念。

　翌日は朝からローマの遺跡で有名なドゥッガ、ブラレジアを訪問。最終日は地元の電車に乗り、カルタゴ遺跡を見学し帰途に着いた。

ドゥッガ遺跡

　チュニジアで特に驚いたことはオリーブオイルが異常に安いこと。三百五十mlくらいなら日本円で七十円程度。聞けばイタリア産オリーブオイルと言われて海外に輸出されているほとんどのオリーブオイルが実はチュニジア産で、イタリアで瓶詰めしているとのこと。確かに遺跡への道のりのほとんどがオリーブ畑とぶどう（ワイン）畑であったことからも納得できる。

　それと世界中（モスクワでもインドでもペルーでもアルゼンチンでも）あったマクドナルド、ケンタッキー、スターバックスなどが一切なかった。たまたま見つけられなかっただけかと思いガイドに聞いたところ本当に存在していないとのこと。

ブラレジアの遺跡

世界会議の会場入口

　チュニジアでは現地通貨が海外持ち出しはおろか送金すらできないとのこと。この辺も関係しているのかもしれない。

　こうして二泊五日の弾丸世界会議は終了した。

　来年は大阪、そして再来年はベルギー。次回からは必ず場所をチェックしようと誓った。

飛行図（アラビア文字）

JC えったい（絶対）得する Calendar（カレンダー）

12月
12.15〜1.13

金（FRI）	土（SAT）	日（SUN）
18 ★移動児童館〜親子でPlay2 （北条公民館）	**19** ★クリスマス会 （親子の部・小学生の部） （中央児童センター） ★みつはまトットおはなし会 （三津浜図書館） ★でらうま工房『クリスマス★クッキング』 （畑寺福祉センター）	**20** ★第3回『HAMA2 ウインターフェスティバル』 （新居浜市） ★ポコペン横丁 （大洲市） ★まほうのへやおはなし会 （コミセン）
25	**26**	**27**
1.1 ★伊豫豆比古命神社（椿神社）初詣 （伊豫豆比古命神社） ★大山祇神社 初詣 〜3日（今治市大三島） ★松山城 初日の出 （松山城）	**2** ★宇和島定期闘牛大会 正月場所 （宇和島市）	**3**
8	**9**	**10** ★とんど焼き （今治市）

備　考

★は、県内の主なイベントです。
● は、ＪＣ関係の行事です。

募集方法／事務局までお知らせ下さい。
募集条件／公共性のあるイベントであること。または、青年会議所メンバー又はシニアクラブメンバーの所属する企業であること。

（社）松山青年会議所が行う行事の他、所属メンバー企業のイベントや、出店情報をこちらのカレンダーで発信いたします。貴方に役立つ情報が必ずあるはず!?です。

月（MON）	火（TUE）	水（WED）	木（THU）
	12.15 ★NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」関連イベント（開催中） ● 卒業式／懇親会（全日空ホテル　文化発信室）	**16** ★躍りに行くぜ!! vol.10 松山公演 ～17日（ひめぎんホール） ★おひざにだっこのおはなし会（中央図書館）	**17** ★12月ふれあいギャラリー 油絵展「彩りにあそぶ」～22日（いよてつ高島屋） ★食育講習会（松山市保健センター） ★移動児童館～親子でPlay2（由良公民館）
21 ● 財務会議	**22** ● 財務審査会議	**23** ★X'masパーティーinくめじ（久米児童館） ★月例読書会（中央図書館） ★エンジョイホリデーイベント（野外活動センター）	**24** ★12月ふれあいギャラリー 伝「つたえ」～29日（いよてつ高島屋）
28	**29**	**30**	**31** ★太山寺　除夜の鐘（太山寺）
4	**5**	**6**	**7**
11	**12**	**13**	

■掲載情報募集■

地域の経済発展に寄与する情報を常時募集中です。
出店やイベント、お祭りや公演など、なんでもお知らせ下さい。J-Calendarにて発信いたします。

JAGAIMO CLUB

2009年取切戦

2009年11月18日（水）奥道後ゴルフクラブ

優勝　江﨑　英夫　先輩

江﨑　英夫（えざき ひでお）
昭和24年９月13日生
1989年度卒業
㈱会員権のえざき・不動産のえざき　代表取締役

『ゴルフ』の楽しみ方は人それぞれあります。

18ホールを１打でも少なく上がりたいのはもちろんですが、それだけではないでしょう。健康のためや、自然を楽しみたい方、気の合った仲間と過ごす時間や、また新しい人との出会い、プレーが終わった後の広いお風呂や、冷たい一杯！などなど…。

じゃがいもクラブには、年齢や仕事に関係なく、そんな様々な楽しみ方を、ＪＣメンバーらしく楽しむ精神があります。

2009年度いも長を務めるにあたり、日本じゃがいも総会から始まり、西日本大会や全日本大会、沖縄全国大会のエクスカーションゴルフにも参加して、ゴルフを通じて多くの出会いや体験をさせていただきました。当クラブが毎月例会を行っている積極的な活動はどこで話をしても称えられ、先輩方が築き上げてきた歴史を誇りに思いました。

最後に、松山ＪＣに入会して３年目、ＬＯＭの中ではスタッフなどの役職を一切経験していない私に『いも長』という貴重な役職を経験させていただいたじゃがいもクラブメンバーの皆様、誠にありがとうございました。

2009年度　松山ＪＣじゃがいもクラブ会長　藤堂幸司

順位	氏　名	OUT	IN	IN	グロス	HDCP	ネット
1	江﨑　英夫	37	38	39	114	7.5	106.5
2	上岡喜美夫	35	34	39	108	1.5	106.5
3	山田　相悟	35	38	37	110	3	107
4	菅野　　崇	39	43	40	122	15	107
5	武智　光成	39	51	38	128	18	110
	中村　憲一	38	43	42	123	12	111
	吉末　　修	43	39	40	122	10.5	111.5
	池田　啓吾	41	45	41	127	15	112
	野中　信辰	38	39	42	119	6	113
	平岡昌次郎	43	43	48	134	16.5	117.5
	岡本　　治	52	50	51	153	33	120

順位	氏　名	OUT	IN	IN	グロス	HDCP	ネット
	藤堂　幸司	42	47	48	137	16.5	120.5
	松浦　吉隆	48	48	47	143	18	125
	丸山　　武	50	52	48	150	24	126
	宮内　謙彰	48	48	59	155	22.5	132.5
	高須賀幹由	35	37	37	109	4.5	104.5

〔参考記録〕

ニアピン　池田　　高須賀
　　江崎　　藤堂
ドラコン　野中　　高須賀

入会のご案内

【青年会議所の基本方針】
◆友情を築く
◆組織力の強化
◆人間力の強化
◆外部団体とのアライアンス（alliance）

私たちとともに、修練・奉仕・友情の三つの信条のもと活動しませんか?

入会案内リーフレットを用意しています。

〈入会要綱〉

■入会資格
一、青年会議所の目的と意義に共鳴し、自発的な意思と情熱を持っていること
二、原則として、満二十歳以上四十歳未満の入会した年を含め三年以上活躍できる品格ある青年であること
三、松山市およびその周辺に住所または勤務先を有すること
四、健全な社会人としての教養と良識のある方で最低月一回開かれる例会と委員会に出席できること

■入会金および年会費
入会金　三〇，〇〇〇円　年会費　一三二，〇〇〇円
委員会費　委員会によって異なります。

【会員消息】

〈結婚〉
十二月六日
地域産業活性化委員会　河原　成紀　君
奥様　秀果（ひでみ）さん

編集後記

「感謝」

一年間、あっという間に終わってしまった感があります。二〇〇九年度松山青年会議所の事業は卒業式を除き、全て無事に終了しました。私の広報委員長としての仕事もこの編集後記を書き上げたところでほぼ終わりであります。少し寂しくもありますが、今は一年間「わかつばき」に関わってきていただいた全て皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

まずは、菅野副委員長をはじめとする広報委員会のメンバーの皆様、本当にありがとうございました。ベテラン揃いの皆様のおかげで「素人委員長」の私もなんとか委員長の重責を全うすることができました。第一回準備委員会で、菅野副委員長が「よその委員会から来てくれた前崎委員長に一年間、恥をかかせないように！」と力強く挨拶をしてくれたことを、今でも昨日のことのように覚えています。

私を委員長にご指名くださいました、小泉理事長をはじめとするスタッフの皆様にも感謝いたします。パソコンが苦手な私に一からいろんなことを教えてくれた難波江事務局長。議案の出し方、通し方をご指導くださった澤田室長。私がぎりぎりのタイミング、もしくは期限を守れなかった議案書も必ず理事会の資料に間に合わせてくださった正岡専務。ご迷惑をおかけして本当に申し訳ありませんでした。

「わかつばき」の発行は松山青年会議所メンバー、そしてシニアメンバーの皆様のご協賛によってはじめて発行できる冊子であります。一年間ご協力いただきました、メンバーの皆様、シニアメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

最後に「わかつばき」の作成に多大なご協力をいただきました、アマノ印刷有限会社様ならびに、メンバーの天野さん、本当に本当にありがとうございました。どんな不測の事態にも笑顔でご対応いただけましたおかげで、一年間「わかつばき」を無事に発行することができました。

「わかつばき」は二〇一〇年度も発行されることが決定いたしました。歴史あるこの情報誌が今後もずっと発行され続けることを祈念いたしまして、私の編集後記を終わりにしたいと思います。皆様、一年間ご愛読ありがとうございました。

社団法人
松山青年会議所
広報紙
わかつばき

発行日　2009年12月15日
発行所　社団法人松山青年会議所
編集長　前崎　明
委員長　前崎　明　副委員長　菅野　崇
印刷所　アマノ印刷有限会社

委員
三宅　孝房　篠原　成昌　池田　貞伸
宇都宮貞史　清水　良英　高田　政信
谷本　敦志　寺田　明　松本　仁
好﨑　秀人

～地域の文化を大切にする～
清酒 桜うづまき
桜うづまき酒造株式会社
松山市八反地甲71 ☎089-992-1011

街づくり安全運転代行
まち帽くん
アルファランク
089-998-8223
0120-78-5432

TOSHO
NPO住宅地盤品質協会加盟
有限会社 東昇技建工業
住宅地盤事業部
〒791-1112 松山市南高井町1939-5
TEL089-970-6814
http://www18.ocn.ne.jp/~tousyou/

真心の運転
株式会社 ハート交通
貸し切りバスのご用命は…
☎(089) 911-8810
〒791-8001 愛媛県松山市平田町311-1

『白い旅人』のお供承ります。
全国どこへでも、プランに合わせてご相談に応じます。グループでの旅行や巡礼・冠婚葬祭や各種イベントにご満足いただけます。

地下1,000mより湧きだす天然温泉をたっぷり湛えたお風呂いろいろ。
お好きな湯舟にゆったりと体を浸して、心ほどける入浴タイムをどうぞ。
媛彦温泉
〒790-0913 愛媛県松山市畑寺３丁目４番５号
TEL 089-960-1441
URL http://www.himehiko.co.jp

文豪たちの愛したゴルフ場
ホテル奥道後から お車で約30分
奥道後ゴルフクラブ
プレー料がお得になる
『メモリアル友の会』会員募集中！
〒799-2424 愛媛県松山市八反地乙102
TEL 089-993-3311 FAX 089-993-0576
http://www.okudogo.co.jp/golf

KENSO
想いをカタチに…
株式会社 松山建装社
☎ (089)941-5221(代) 松山市三番町7丁目1-7
URL http://www.kensosya.co.jp　E-mail info@kensosya.co.jp

docomo
株式会社モバイルコム
〒790-0062　本社／松山市南江戸3丁目5-20
TEL(089)926-3030　FAX(089)926-3399
http://www.mobilecom.co.jp

リフォームのことなら
『建物ドクター』におまかせください

マルマストリクス（株）
松山本社　松山市問屋町３番６号 TEL 089-922-2123(専用)
今治本社　宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津／営業所

SHOEI CONSTRUCTION INC.
昇栄建設株式会社